

## 4. 二次関数と図形(面積・長さ)関連の複合問題 【2003年度出題】

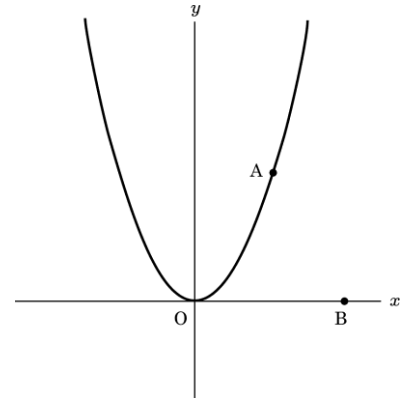
【問1】

図のように、関数  $y=ax^2$  ( $a$ は正の定数)のグラフ上に点 A,  $x$ 軸上に点 B があります。点 A の  $x$ 座標は 2, 点 B の  $x$ 座標は正の数とします。点 O は原点とします。次の問いに答えなさい。

(北海道 2003 年度)

問1. 点 B の  $x$ 座標が 4 のとき, 点 B を通り, 傾きが  $-\frac{1}{2}$  である直線をかきなさい。

問2. 点 A の  $y$ 座標が 6 のとき,  $a$ の値を求めなさい。



問3.  $a$ の値を 1 とします。OA=OB のとき,  $\triangle AOB$  の面積を求めなさい。

問1	
問2	$a =$
問3	

【問2】

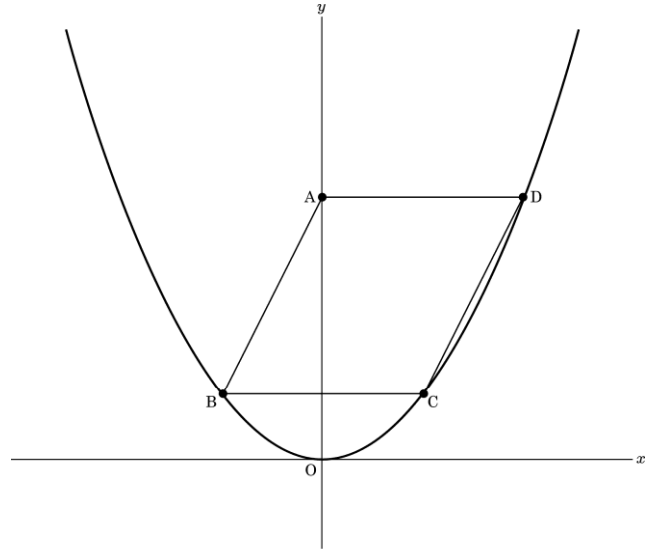
図で、放物線は  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフである。点 A は  $y$  軸上の点で、 $y$  座標は 8 である。また、点 B, C, D は放物線上にあり、四角形 ABCD は平行四辺形で、点 D の  $x$  座標は正、AD と  $x$  軸は平行である。次の(1)~(4)に答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さを 1 cm とする。

(青森県 2003 年度)

(1) AD の長さを求めなさい。

(2)  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  が -1 から 5 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

(3) 原点を通り、平行四辺形 ABCD の面積を2等分する直線の式を求めなさい。



(4) 放物線 CD 上に点 P をとる。△DAP の面積が 7 cm<sup>2</sup> になるときの点 P の座標を求めなさい。

(1)	cm
(2)	
(3)	
(4)	

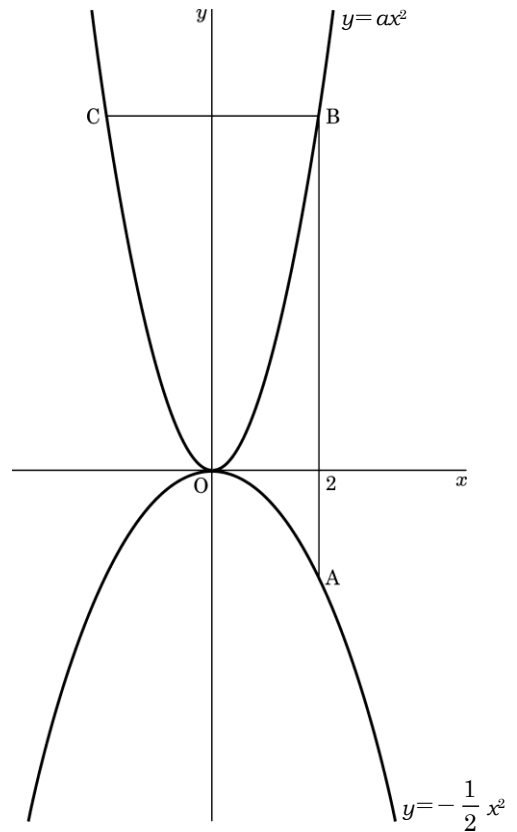
【問3】

図のように、関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に点 A があり、関数  $y = ax^2 (a > 0)$  のグラフ上に2点 B, C があります。A と B の  $x$  座標はどちらも 2 で、B と C の  $y$  座標は等しくなっています。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(岩手県 2003 年度)

(1) 点 A の  $y$  座標を求めなさい。

(2)  $AB:BC=2:1$  のとき、関数  $y = ax^2$  の  $a$  の値を求めなさい。

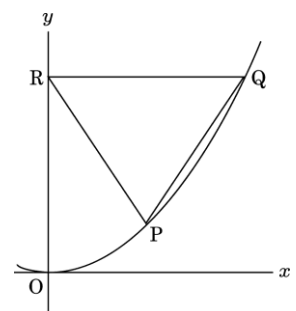


(1)	
(2)	$a =$

【問4】

図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上の、 $x$  座標が 2 である点を P,  $x$  座標が正で  $y$  座標が 4 である点を Q とし、 $y$  軸上の点(0, 4)を R とする。このとき、 $\triangle PQR$  の面積を求めなさい。

(山形県 2003 年度)



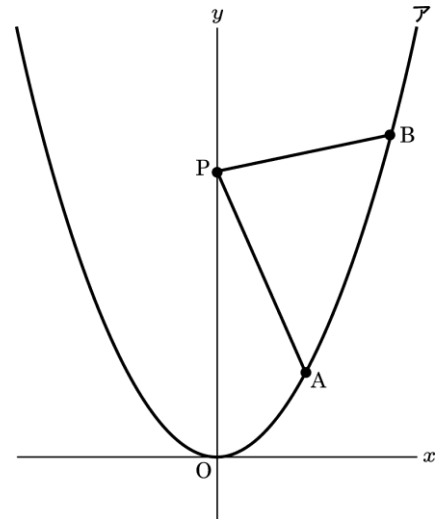
【問5】

図において、曲線アは関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフで、2点 A, B は曲線ア上の点であり、 $x$  座標がそれぞれ 2, 4 である。また、点 P は  $y$  軸上の点である。ただし、O は原点、座標の目盛りの単位は cm とする。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(茨城県 2003 年度)

(1) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

(2) 線分 AP と線分 PB の長さの和が最小となるように点 P をとるとき、その長さの和を求めなさい。

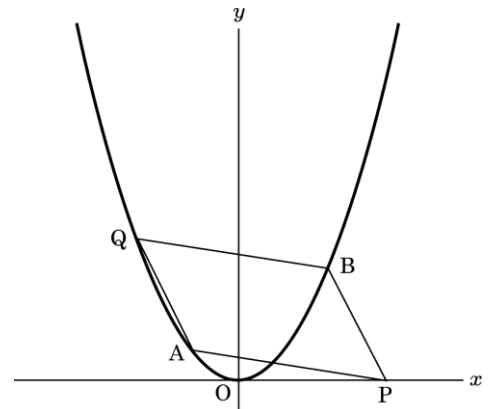


(1)	
(2)	cm

【問6】

図で曲線は関数  $y = x^2$  のグラフであり、グラフ上に2点 A(-1, 1), B(2, 4)をとります。また、 $x$  軸上に  $x$  座標が正である点 P をとり、グラフ上に点 Q をとって、四角形 APBQ をつくります。この四角形 APBQ が平行四辺形になるとき、点 Q の座標を求めなさい。ただし、根号はつけたままで答えなさい。

(埼玉県 2003 年度)



(                    ,                    )

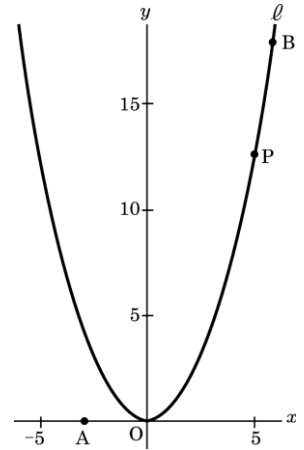
【問7】

図1で、点Oは原点、点Aの座標は(-3, 0)、曲線ℓは関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフを表している。点Bは曲線ℓ上にあり、座標は(6, 18)である。曲線ℓ上にある点をPとする。次の各問に答えよ。

(東京都 2003 年度)

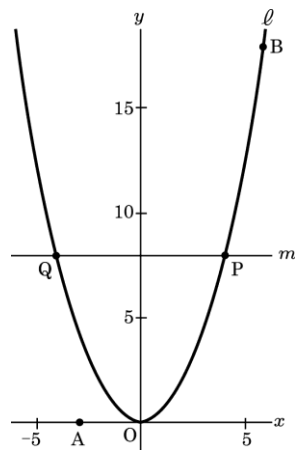
問1. 点Pのx座標をa, y座標をbとする。aのとり値の範囲が  $-3 \leq a \leq 4$  のとき、bのとり値の範囲を不等号を使って、 $\square \leq b \leq \square$  で表せ。

図1



問2. 点Pが点Bと一致するとき、2点A, Pを通る直線の式を求めよ。

図2



問3. 図2は、図1において、x座標が6より小さい正の数である点Pを通り、x軸に平行な直線をmとし、直線mと曲線ℓとの交点のうち、x座標が負の数である点をQとした場合を表している。

点Aと点P, 点Aと点Q, 点Bと点P, 点Bと点Qを結んでできる四角形APBQを考える。直線mが四角形APBQの面積を2等分するとき、点Pの座標を求めよ。

ただし、答えに根号がふくまれるときは、根号をつけたままで表せ。

問1	$\leq b \leq$
問2	$y =$
問3	( , )

【問8】

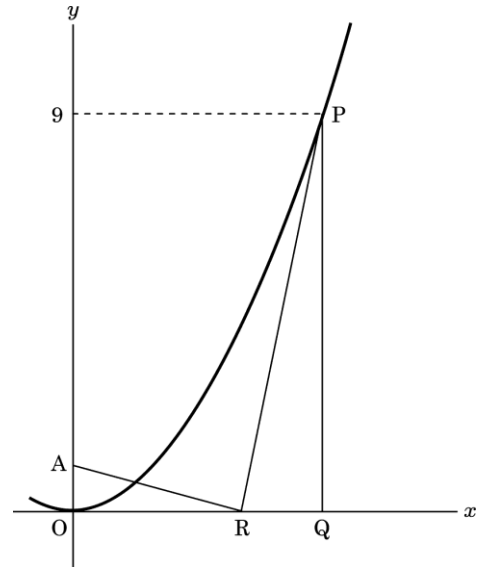
図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフの上に、 $x$ 座標が正で  $y$ 座標が9である点Pをとる。この点Pから、 $x$ 軸に引いた垂線と  $x$ 軸との交点をQ、原点をOとして、線分OQ上の点Rの座標を $(a, 0)$ とする。また、 $y$ 軸上の点Aの座標を $(0, 1)$ とすると、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

(新潟県 2003 年度)

(1) 点Pの  $x$ 座標を求めなさい。

(2)  $\triangle AOR$ の面積と $\triangle RQP$ の面積の和が18となる時、 $a$ の値を求めなさい。

(3)  $a > 1$  で、 $\triangle AOR \sim \triangle RQP$  となる時、 $a$ の値を求めなさい。



(1)	
(2)	$a =$
(3)	$a =$

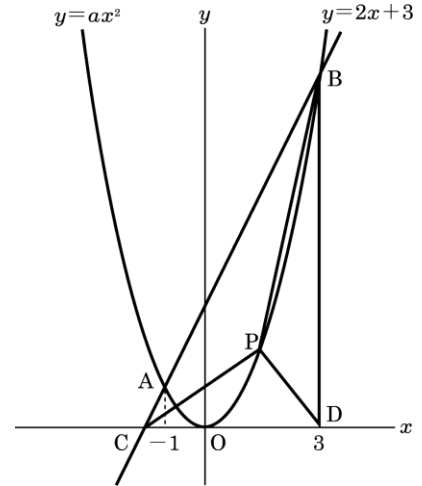


【問 10】

図のように、関数  $y=ax^2$  のグラフと直線  $y=2x+3$  が2点 A, B で交わっている。点 P は、 $y=ax^2$  のグラフ上を A から B まで動く。また、直線  $y=2x+3$  と  $x$  軸との交点を C、点 B から  $x$  軸に垂線をひき、 $x$  軸との交点を D とする。点 A, B の  $x$  座標は、それぞれ、 $-1, 3$  である。このとき、次の問いに答えよ。

(福井県 2003 年度)

(1)  $a$  の値を求めよ。また、関数  $y=ax^2$  について、 $-1 \leq x \leq 3$  のときの  $y$  の変域を求めよ。



(2) 点 C の座標を求めよ。

(3) 点 P の  $x$  座標を  $t$  とする。点 P が  $y=ax^2$  のグラフ上を A から B に向かって動くとき、

ア  $\triangle BDP$  の面積はどのように変化していくか。  増加する  一定である  減少する  の中で適当なものを1つ選び、 で囲め。また、その理由を述べよ。

イ  $\triangle BDP$  の面積が  $\triangle CDP$  の面積の  $\frac{1}{2}$  になるときの  $t$  の値を求めよ。

(1)	$a=$	$y$ の変域
-----	------	---------

(2)	C(      ,      )
-----	------------------

(3)	ア	$\triangle BDP$ の面積は <input checked="" type="checkbox"/> 増加する <input type="checkbox"/> 一定である <input type="checkbox"/> 減少する
		理由

イ	$t=$
---	------



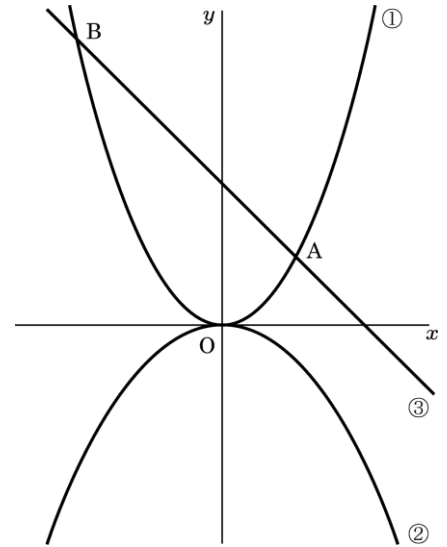
【問 11】

図において①は関数  $y=ax^2$ , ②は関数  $y=bx^2$  のグラフであり, ①は点  $A(2, 2)$  を通る.  $x$  座標が  $-4$  である①上の点を  $B$  とする. また, ③は2点  $A, B$  を通る直線である. このとき, 次の1~3に答えなさい.

(山梨県 2003 年度)

1.  $a$  の値を求めなさい。

2. ③の式を求めなさい。



3. 線分  $AB$  を1辺とする正方形  $ABCD$  をかくと, 対角線  $AC$  は  $x$  軸と平行になり, 頂点  $D$  は②の上にくる. このとき,  $b$  の値を求めなさい。

1	$a=$
2	
3	$b=$

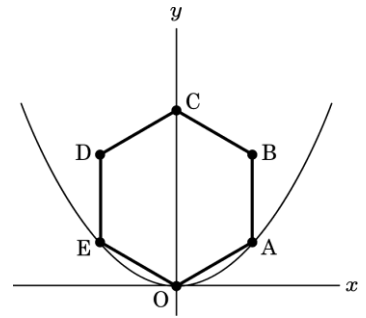
【問 12】

図で、 $O$  は原点、 $A, E$  は関数  $y=ax^2$  ( $a$  は定数) のグラフ上の点で、六角形  $OABCDE$  は正六角形である。  
点  $C$  の座標が  $(0, 6)$  のとき、次の①、②の問いに答えよ。

(愛知県A 2003 年度)

① 直線  $DB$  の式を求めよ。

②  $a$  の値を求めよ。



①	$y=$
②	$a=$

【問 13】

まりこさんとけんたさんは、身のまわりにあることがらで、ともなって変わる2つの数量の関係が反比例になるものについて話し合いました。下の2人の会話文を読み、あとの各問いに答えなさい。

(三重県 2003 年度)

(けんた) ともなって変わる2つの数量 $x$ 、 $y$ の関係が $y = \frac{a}{x}$  ( $a$ は定数)で表されるとき、 $y$ は $x$ に反比例するといえますね。

(まりこ) 1辺の長さが $x$  cmの正方形の面積を $y$  cm<sup>2</sup>とすると、 $x$ と $y$ の関係を式に表すと、(ア) となるから、この $x$ と $y$ の関係は反比例ではありません。

(けんた) (※)「6 kmの道のりを時速 $x$  kmで進むとき $y$  時間かかる」とすると、 $x$ と $y$ の関係は、 $y = \frac{6}{x}$ という式になります。この $x$ と $y$ の関係は反比例です。

(まりこ) けんたさんが言った、道のりが一定のときの速さと時間の関係以外に、身のまわりには、 $y = \frac{6}{x}$ という式で表すことができる反比例の関係はありますか。

(けんた) たとえば、「(イ)」とすると、 $y = \frac{6}{x}$ という式で表すことができます。

① (ア) にあてはまる式を書きなさい。

② (イ) にあてはまる、 $x$ と $y$ の関係を表すことがらを、数量には単位などもつけ、下線部(※)を参考にし、1つ書きなさい。ただし、変域についてふれる必要はない。

①	
②	

【問 14】

図のように、2つの関数

$$y = ax^2 \quad (a > 0) \quad \dots \textcircled{1}$$

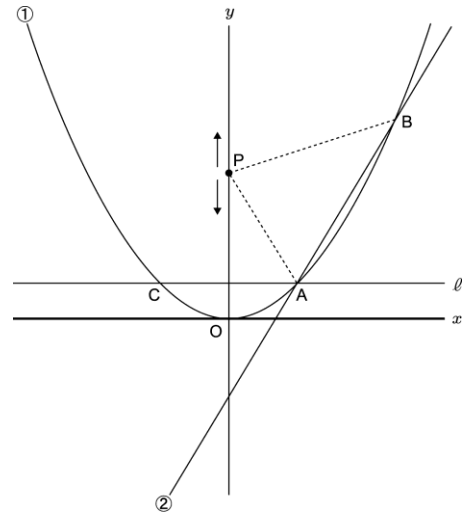
$$y = \frac{3}{2}x - 2 \quad \dots \textcircled{2}$$

のグラフが2点 A, B で交わっており、点 A の  $x$  座標は 2、点 B の  $x$  座標は 4 である。点 A を通り、 $x$  軸に平行な直線  $\ell$  と  $\textcircled{1}$  のグラフの2つの交点のうち、点 A と異なる点を C とする。また、 $y$  軸上を動く点を P とし、その  $y$  座標を  $t$  とする。このとき、次の問い(1)・(2)に答えよ。

(京都府 2003 年度)

(1)  $a$  の値と点 C の座標を求めよ。

(2) 2つの線分の長さの和  $AP + PB$  が最小となるときの  $t$  の値を求めよ。



(1)	$a =$ , 点C(            ,            )
(2)	$t =$

【問 15】

図 I の①は、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフである。点 A, B は、①上の点で、点 C は、直線 AB と  $x$  軸との交点である。また、点 A の  $x$  座標は負の数で、点 B の  $x$  座標は 2,  $AB:BC=3:1$  とする。

このとき、次の各問いに答えなさい。

ただし、原点 O と点(1, 0), 点(0, 1)との距離をそれぞれ 1 cm とする。

(鳥取県 2003 年度)

問1. 2点 A, B の座標を求めなさい。

問2. 図 II のように、図 I で、 $y$  軸について点 A と対称な点を D とし、直線 BD と  $x$  軸との交点を E とする。このとき、線分 CE の長さを求めたい。

(1) 高志さんは、直線 BD の式を用いて線分 CE の長さを求めた。

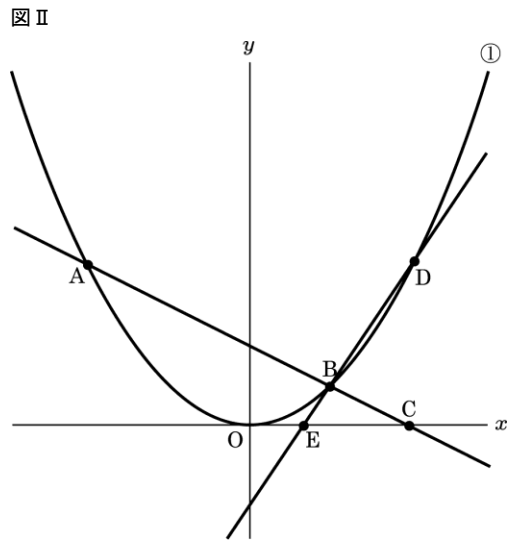
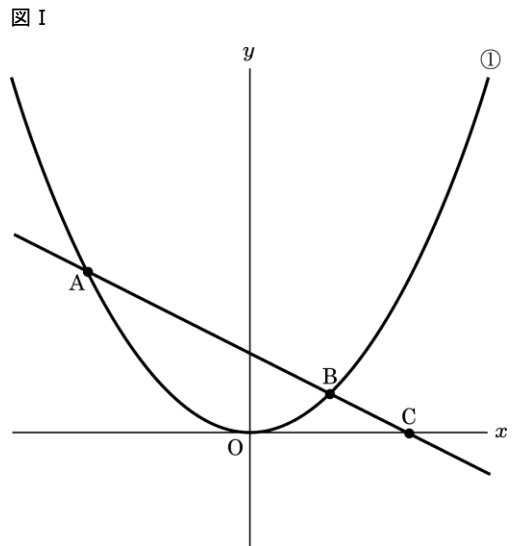
にはあてはまる式を、 にはあてはまる数を書きなさい。

《高志さんの求め方》

直線 BD の式は、 $y =$

$y = 0$  として、点 E の  $x$  座標を求め、  
点 C の  $x$  座標との差を計算すると、  
CE =  cm

(2) 良子さんは、「直線 BD の式を用いなくても、 $AB:BC=3:1$  であることを利用すれば、線分 CE の長さを求めることができる」と考えました。良子さんの考えをもとにした線分 CE の長さの求め方を説明しなさい。

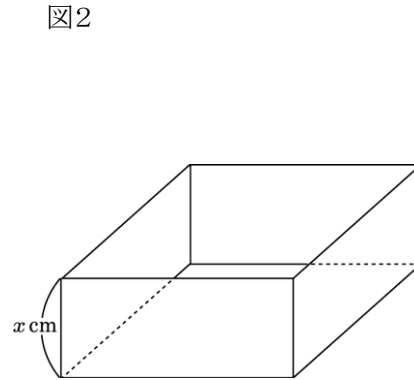
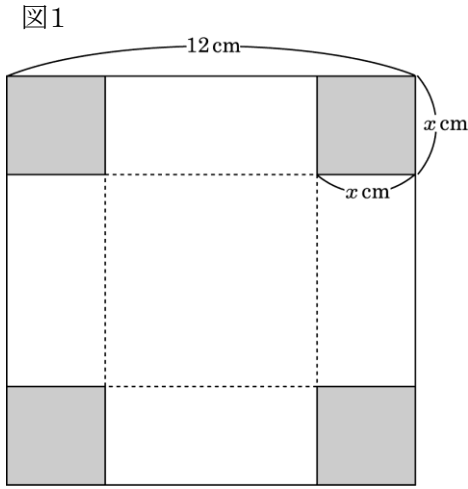


問1	A (      ,      )	B (      ,      )			
問2	(1)	ア	$y =$	イ	CE =      cm
	(2)	説明			

【問 16】

1辺の長さ 12 cm の正方形の厚紙がある。図1のように、四すみから同じ大きさの正方形を切り取って、破線にそって折り曲げ、図2のようなふたのない箱をつくる。切り取る正方形の1辺の長さを  $x$  cm とする。次の問1、問2に答えなさい。

(島根県 2003 年度)



問1. 次の1, 2に答えなさい。

1. 箱の底面の1辺の長さを  $y$  cm とする。次の  の中にあてはまる数または式を書き入れなさい。

(1)  $x$  の変域は   $< x <$   である。

(2)  $y$  を  $x$  の式で表すと、 $y =$   となる。

2. 箱の形が立方体になるのは、切り取る正方形の1辺の長さが何 cm のときか、求めなさい。

問2.  $x$  の値を1, 2, 3, ...と変えていく。箱の底面積を  $S$  cm<sup>2</sup>, 箱の容積を  $V$  cm<sup>3</sup>とし、その変化のようすを下のような表にまとめた。 ア ,  イ にあてはまる数を求めなさい。

表

$x$	1	2	3	4	...
底面積 $S$	100	64	<input type="text"/> ア	<input type="text"/>	...
容積 $V$	100	128	<input type="text"/>	<input type="text"/> イ	...

問1	1	(1)	$< x <$
		(2)	$y =$
	2	cm	
問2	ア		イ

【問 17】

2点 A(1, 1), B(4, 3)の間の距離は, AB=  である。

(岡山県 2003 年度)

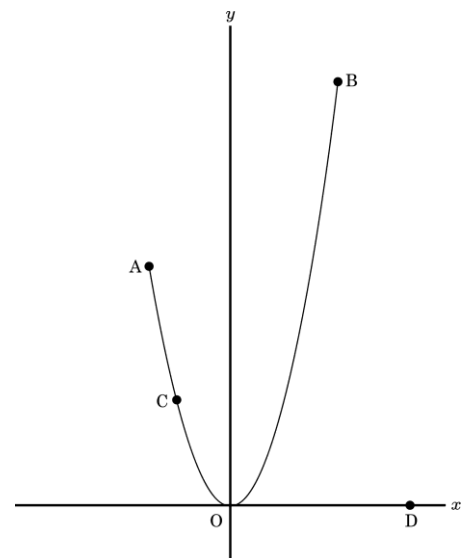
【問 18】

図のように,  $x$  の変域を  $-3 \leq x \leq 4$  とする関数  $y=x^2$  のグラフがあります。このグラフ上に3点 A(-3, 9), B(4, 16), C(a, a<sup>2</sup>)をとり,  $x$  軸上に点 D(b, 0)をとります。ただし,  $a$  は -2 から 3 までの整数であり,  $b > 0$  とします。これについて, 次の(1)~(3)に答えなさい。

(広島県 2003 年度)

(1) この関数の  $y$  の変域を求めなさい。

(2) この関数について,  $x$  の値が  $a$  から 4 まで増加するときの変化の割合が最も大きくなるとき,  $a$  の値を求めなさい。



(3)  $a = -2$  とします。△ACB と △ACD の面積が等しくなるとき,  $b$  の値を求めなさい。

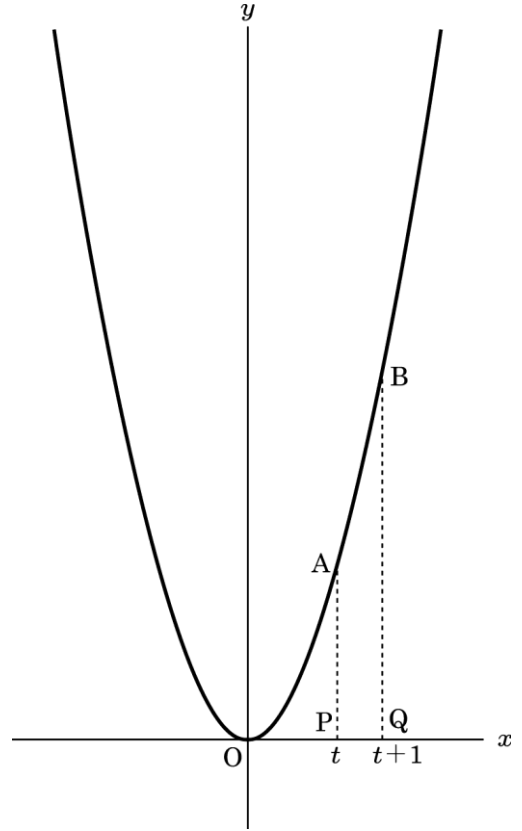
(1)	$\leq y \leq$
(2)	
(3)	

【問 19】

図のように、原点を  $O$  とし、関数  $y=2x^2$  のグラフがある。2点  $P, Q$  を  $x$  軸上にとり、その  $x$  座標をそれぞれ  $t, t+1$  とする。また、点  $P, Q$  と  $x$  座標が等しく、関数  $y=2x^2$  のグラフ上にある点をそれぞれ  $A, B$  とする。  
このとき、次の(1)~(5)の各問いに答えなさい。

(佐賀県 2003 年度)

- (1)  $t=1$  のとき点  $B$  の座標を求めなさい。
- (2)  $t=1$  のとき直線  $AB$  の式を求めなさい。
- (3)  $t=-3$  のとき四角形  $APQB$  の面積を求めなさい。
- (4) 四角形  $APQB$  の面積が 25 となるとき  $t$  の値を求めなさい。
- (5) 線分  $AB$  の長さが  $\sqrt{2}$  となるとき  $t$  の値を求めなさい。



(1)	(        ,        )
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	



【問 20】

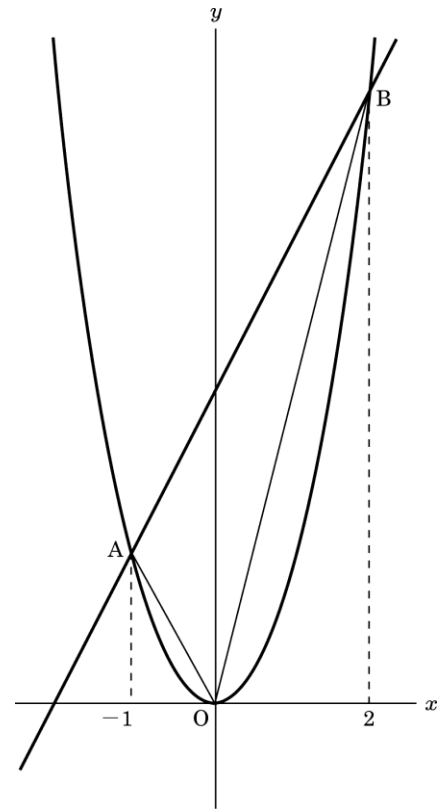
図のように、関数  $y=ax^2$  のグラフ上に、点 A, B がある。点 A, B の  $x$  座標がそれぞれ  $-1, 2$ 、また、直線 AB の傾きが  $2$  であるとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

(大分県 2003 年度)

(1)  $a$  の値を求めなさい。

(2)  $y$  軸上に点  $C(0, p)$  をとり、 $\triangle ACB$  の面積が  $\triangle AOB$  の面積の  $\frac{1}{4}$  倍になるようにする。このとき、 $p$  の値をすべて求めなさい。

(3)  $x$  軸上に点  $D$  をとり、 $\triangle ADB$  の面積が  $\triangle AOB$  の面積の  $\frac{5}{4}$  倍になるようにする。このとき、点  $D$  の座標を求めなさい。ただし、点  $D$  の  $x$  座標は正とする。



(1)	$a =$
(2)	
(3)	(            ,            )

【問 21】

図のように、2つの関数

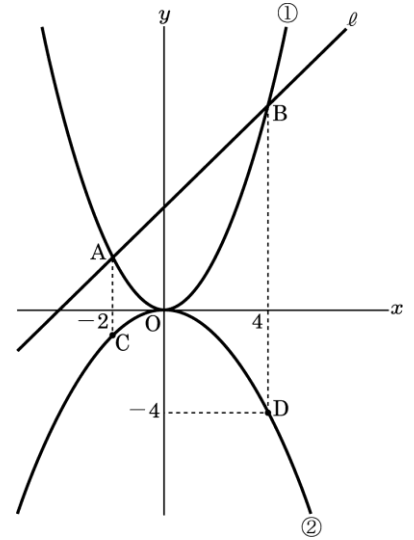
$$y = \frac{1}{2}x^2 \quad \dots \textcircled{1}$$

$$y = ax^2 \quad \dots \textcircled{2}$$

のグラフと直線  $\ell$  がある。①のグラフは直線  $\ell$  と2点 A, B で交わり、点 C, D は②のグラフ上の点である。また、点 A, C の  $x$  座標は  $-2$ 、点 B の  $x$  座標は  $4$ 、点 D の座標は  $(4, -4)$  である。

このとき、次の(1)~(4)の問いに答えなさい。

(宮崎県 2003 年度)



(1)  $a$  の値を求めなさい。

(2) 点 A の座標を求めなさい。

(3) 直線  $\ell$  の式を求めなさい。

(4)  $x$  軸上に点 P をとり、 $\triangle BAP = \triangle BCD$  となるようにする。このような点 P の  $x$  座標のうち、正の値を求めなさい。

(1)	$a =$
(2)	(            ,            )
(3)	
(4)	